2級建築施工管理技士 実地試験解答試案

2016/11/15

■以下に記載する解答は、本試験実施団体による解答ではありません。当社の試案によるもので受験者の皆様の参考に資するものです。

【問題1】

施工経験記述により略

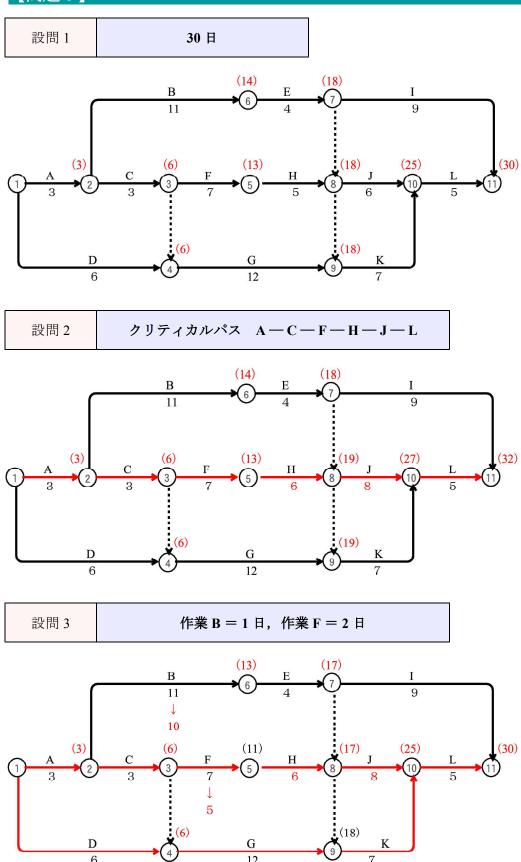
【問題2】

	選んだ項目	足場の手すり先行工法
1	用語の説明	足場の組み立て作業において転落・転倒防止対策として、作業床で上枠を組み立てるときでも、手すりを先行して設置して作業を行う工法。
	留意した項目	組み立てに当たって事前調査を行い組み立て図をあらかじめ作成して組み立てを行う。中さん、幅木を適正に設ける。作業床の端に手すりを先行して設置し、また、最上層の作業床を取りはずすときは、端の手すりを残置して行う。
	選んだ項目	型枠剥離剤
2	用語の説明	型枠表面に塗布して、コンクリートが型枠表面に固着するのを防ぎ、取り外しを容易にするとともに、表面の美観を向上させる
	留意した項目	塗布するに当たり均等に過不足なく塗布する、
	選んだ項目	金属製建具のかぶせ工法
3	用語の説明	既存のサッシ枠を利用し新規サッシに改装するもので、カバー工法、持ち出 し工法、等があり工期が短縮できる。
	留意した項目	施工に当たり既存サッシの劣化状況を確認して適切な施工計画を立て手施工する。
	選んだ項目	クレセント
4	用語の説明	引き違い、片引きサッシや上げ下げ窓の召合に取りつける締まり金物。
	留意した項目	操作時に無理なく開閉することができ、適切な締め付け力を保持できるよう に取りつける。使用時に不具合いが生じないよう取りつけ精度をよく確認する。
	選んだ項目	軽量鉄骨壁下地の振れ止め
(5)	用語の説明	軽量鉄骨壁下地の補強材でスタッドをつなぐ横架材
	留意した項目	床面ランナより 1.2 m以内ごとに設ける。
	選んだ項目	鋼矢板
6	用語の説明	土留め支保工に用いられる山留め材。
	留意した項目	止水性はあるが土圧により掘削内面側にはらみやすいので、地表の沈下など地

		盤変位の有無を確認しながら施工する。
7	選んだ項目	コンクリート壁の誘発目地
	用語の説明	コンクリート壁の断面に入れられた切れ目で、温度ひび割れをこの部分に集中 させることにより、他の部分へのひび割れ発生を防ぐことを目的とする。
	留意した項目	温度ひび割れが発生する位置を正確に解析し、誘発目地を設ける。部材により目地深さ、幅、間隔など適正の委設置する。
8	選んだ項目	先送りモルタル
	用語の説明	コンクリートの圧送開始に先立ち、予め輸送管から圧送されるモルタルで、 輸送管内壁の潤滑膜を形成し本体コンクリートの劣化を防止する
	留意した項目	吐き出し後の先送りモルタルは品質が劣化しているので型枠内に打ち込まない。また、先送りモルタルは配合は富配合とする。
9	選んだ項目	タイルカーペット
	用語の説明	タイルをカーペット状に加工した床仕上げ材。
	留意した項目	貼り付ける前に下地の不陸がないことを確認して貼り付ける。
	選んだ項目	超高圧水によるコンクリート面下地処理
10	用語の説明	超高圧水によりコンクリート表面の脆弱層を除去する下地処理
	留意した項目	下地コンクリートの劣化状況に応じてジェット水のエネルギー密度を設定する。
(11)	選んだ項目	鉄筋の先組み工法
	用語の説明	柱や梁の鉄筋を工場や現場でかご状に先組して、所定の位置まで移動して現場 で組み立てる工法。
	留意した項目	工事現場までの移動や」所定の位置での設置に際して有害な変形が生じないように堅固に組み立てる。吊り上げ能力に余裕のあるクレーンを剪定する。
	選んだ項目	マスキングテープ
12	用語の説明	塗装工事などで塗装面以外を塗料の付着から保護するために貼り付けるテープ。
	留意した項目	マスキングテープの剥がしにあたって塗り際を乱さないように注意する。
	選んだ項目	溶接のアンダーカット
13	用語の説明	溶接のに沿って母材が掘られ、溶着金属が満たされず溝状となった溶接欠陥。
	留意すべき 内容	施工条件に適した溶接棒を選び、電流をあまり大きくしないで運棒操作を適正 に行う。
(14)	選んだ項目	ローリングタワー
	用語の説明	キャスターの付いた枠組み足場。
	留意した項目	使用時はキャアスターをロックし活動を防止して使用する。ローリングタワー上ではしごを使用させない。

【問題3】

D



12

【問題4】

	正誤	適当な語句又は数値
1	×	30
2	0	
3	×	ゆっくり
4	×	できる
5	×	裏面
6	×	900
7	0	
8	×	B 又は D

【問題5】

番号	誤っている語句	正しい語句
1	2	工程
2	2	現場管理者
3	3	低減

■試案に関する問い合わせ、ご指摘は下記にて受け付けております。

●お振込の場合は右足まで 七十七銀行 本店(書)0213691 (株)東北